

# 桜川市を日本ジオパークに!

桜川市は、筑波山周辺の市などとともに、日本ジオパーク認定を目指しています。ジオパークとは大地の公園のことです。地域にある貴重な地層・岩石・地形・地質や美しい自然環境、人々の暮らしや文化、歴史遺産などを有機的に結び付け、地域振興や教育振興へと繋げることを目指します。

■問合先/商工観光課 (☎ 0296-55-1159 直通、☎ 58-5111・75-3111 代表)

## ★筑波山地域ジオパーク構想

平成24年8月に筑波山周辺の桜川市、つくば市、笠間市、石岡市、かすみがうら市、土浦市の6市と筑波大学、産業技術総合研究所、筑波山神社で筑波山地域ジオパーク推進協議会を設立し、平成26年8月の日本ジオパーク認定を目指し、ジオパーク講演会、パネル展示、ジオツアーなどの活動を展開しています。日本ジオパークに認定されると、正式に「ジオパーク」を名乗ることができ、地名度が上がり、地域振興や教育振興へ繋げることができます。

## ★桜川市内のジオサイト (見どころ)

市内には大地の恵みから生まれた様々な地質資源や歴史の遺産が数多く存在し、人々の暮らしとともに息づいています。地場産業でもあるみかげ石、伝統工芸品の真壁石燈籠、真壁の町並み、高峯のヤマザクラなどの資源も地域おこしの活性剤として十分に活用が期待できます。これらの見どころの事をジオサイトと呼んでいます。

## ★これまでの経過と今後のスケジュール

| 日         | 内容                    |
|-----------|-----------------------|
| H24.8.23  | 筑波山地域ジオパーク推進協議会設立総会   |
| H25.7.25  | 筑波山地域ジオパーク推進協議会臨時総会   |
| H26.3.31  | 日本ジオパーク委員会へ認定申請書提出    |
| 4.30      | 日本ジオパーク委員会公開プレゼンテーション |
| 5.29 ~ 30 | 日本ジオパーク委員会総会          |
| 7.18 ~ 19 | 日本ジオパーク委員会現地審査        |
| 8.28      | 新規認定地域決定の発表           |

7月18日(金)・19日(土)に日本ジオパーク委員会の現地審査が入ります。筑波山地域ジオパーク推進協議会では認定を得るため、今後、さらにより強い活動を展開していきます。市民の皆様の熱い応援をよろしくお願いいたします。

## 筑波山地域ジオパーク推進協議会

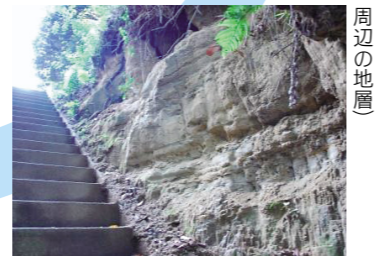
桜川市、つくば市、笠間市、石岡市、かすみがうら市、土浦市の6市と筑波大学、産業技術総合研究所、筑波山神社で構成



笠間市 (石切山脈)



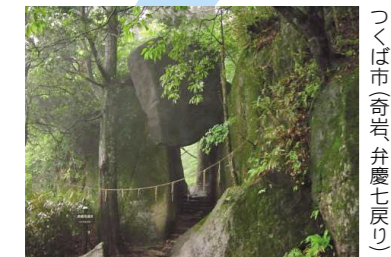
石岡市 (球状花崗岩)



かすみがうら市 (歩崎観音周辺の地層)



桜川市 (だいらら坊の背負い石)



つくば市 (奇岩、弁慶七戻り)



土浦市 (上高津貝塚)

## 筑波山地域ジオパークのロゴマークが決定しました。

217点の応募の中から、このロゴマークが最優秀賞に選ばれました。デザイン上部の筑波山のシルエットは、満面の笑みで「筑波山地域」の自然・歴史・文化風土を学び楽しむ人々の喜びを表現しています。下部のハートは「霞ヶ浦」を表現し、地域への愛情と情熱を表現しています。



## ★さらけからのジオパーク関連事業

- ・市民の皆様はジオパークをさらに知っていただくため、次のような事業を展開していく予定です。各事業の詳細は、広報紙やホームページなどでお知らせします。
- ・ジオサイトパネル展示
- ・ジオパーク講演会
- ・ジオパーク講演会
- ・広報紙やホームページによる広報宣伝活動
- ・小中学校での出前授業
- ・ジオサイトを巡るジオツアーコースの設置および整備
- ・ジオパークの案内人「ジオガイド」の養成



3月6日、真壁伝承館で産業技術総合研究所の渡辺真人氏を講師にお招きし「ジオパーク講演会」を開催しました。

## 桜川市ジオパークサイト



真壁のひなまつり

真壁の町並み

高峯のヤマザクラ

雨引山楽法寺

真壁石燈籠

みかげ石の採掘場